

シリーズ  
ジャポニスム花籠講座  
はなごよみ  
「万葉の花暦」



せき そう おくだいら せいほう  
石草流生け花 宗家奥平清鳳  
～伝えたい万葉人のこころと形～

第1回：2021年7月29日(木) 15:30開演



日本にはお正月、節分、雛祭り、端午の節句、七夕・・・と様々な季節の行事が伝えられています。私たちの暮らしがモダンになるにつれ形式で伝わる各々の行事がもともとどのような想いをこめて祝われてきたのか曖昧になっています。当講座では、「万葉集」に詠みこまれた植物をとりあげ、万葉人はこれらをどう観察し、また生活・文化・死生観・男女の恋愛や家族の絆などに、いかに結びつけていたかを例歌をあげ紐解いて参ります。

第1回：八月(葉月)「鰻 むなぎ」

「石麻呂に 吾物申す 夏瘦せによしという物 鰻 漁り食せ」 大伴宿禰家持(巻十六、3854)

● 季節の花・・・蓮 ● 行事・・・土用丑の日・鰻 / 盂蘭盆会

会場 歌舞伎座3階 花籠ホール (裏面地図)

日時 2021年7月29日(木) 15:30開演/15:00開場

チケット 3,000円(定員60名・要予約) \*講演時間約90分

主催：一般社団法人伝統文化交流協会 /

共催：古典の日推進委員会 / 歌舞伎座サービス株式会社 / 特別協力：ジャポニスム振興会

古典の日

『平成24年9月施行「古典の日に関する法律」により毎年11月1日が「古典の日」と制定され、国民が古典に親しみ心のよりどころになる機運が醸成されることが期待されています。』

お申込み・お問合せ 《伝統文化交流協会》

ホームページ  
はこちら →



E-mail [Tpacdentobunka@icloud.com](mailto:Tpacdentobunka@icloud.com)

TEL 070-1489-1767 (担当:柳原)

(電話受付時間：平日10時～16時)

公演名(7/29 万葉人のこころ) / お名前 / 電話番号 / 申込人数 をお知らせ下さい。  
後日、受付確認メールにて代金振込のご案内をお送りいたします。

新型コロナウイルス感染予防対策に関する注意事項です。必ずお読みください。

- 各自マスクをご持参の上、会場内では必ず着用をお願いいたします。
- ご来場者全員に検温と手指の消毒を実施させていただき、37.5度以上の発熱がみられる場合はご入場をお断りいたします。
- 客席は通常の約半数とさせていただきます。必ず事前予約をお願いいたします。
- 今後のウイルス感染等の状況によっては、定員数の増減や公演中止となる可能性もございます。予めご了承ください。